



これから起こうる

神奈川県地震と火山災害



「いかに神奈川県の防災力を向上させていくか」を
皆さんと考え・議論するシンポジウム

■ 基調講演

「地震被害想定とはー首都直下地震被害想定を事例にしてー」

東京経済大学教授 吉井 博明氏

■ パネルディスカッション

「備えよう！ これからの神奈川の災害に向けて」

- （報告）・神奈川の地震防災対策の歴史
- ・神奈川の防災ボランティアの動向
- ・箱根の火山と防災教育
- ・最近の地震・火山活動



◆日時： 2014年3月23日(日)13:00～16:30

◆会場： 神奈川県立生命の星・地球博物館(詳細は裏面)

◆申込み： 不要(当日直接会場にお越しください)

◆問合せ： 連絡先 (株)防災・情報研究所(詳細は裏面)

主催 「神奈川県に係る防災研究データベースの活用を起爆剤とした官学民連携による地域防災活動活性化研究」

代表 荻本孝久(神奈川県立生命の星・地球博物館)

共催 神奈川県立生命の星・地球博物館 / 神奈川県温泉地学研究所

<主催者からの挨拶>

神奈川県下では、大学をはじめとする多くの研究機関や研究者等が防災や危機管理等に係る調査・研究を行っており、様々な知見が集積されています。

これらの知見を有効に活用し、地域の活性化及び連携強化を図るため、平成25年度から文部科学省の「地域防災対策支援研究プロジェクト」の助成研究の中で、幅広い見地から、様々な調査・研究の成果及び研究者等を把握し、データベース化する活動に取り組んでいます。

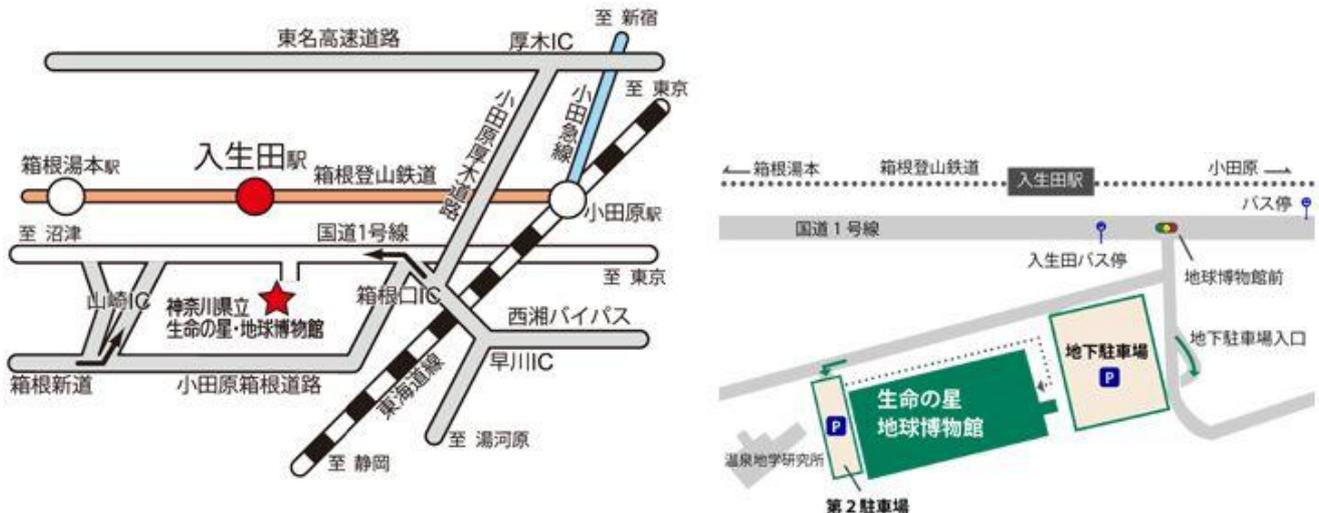
今回は、本プロジェクトの第1弾として、掲題のテーマの下、首都直下地震の被害想定を事例に、神奈川県で先駆的に開発されてきた地震被害想定手法について基調講演をいただくとともに、神奈川県下の地震・火山活動の現状と防災対策の歴史と現状の報告を踏まえ、科学的知見と経験値をどう有効に生かし、産官学が連携しながら神奈川県の防災力を向上させていくかを、皆さんと一緒に考え、議論を深めたく、開催いたします。

■基調講演 東京経済大学教授 吉井 博明氏

■パネルディスカッション

(報告) 杉原 英和氏 神奈川県危機管理対策課
植山 利昭氏 神奈川県災害ボランティア ネットワーク
平田 大二氏 神奈川県立生命の星・地球博物館
里村 幹夫氏 神奈川県温泉地学研究所
(パネルディスカッション司会) 中川 和之氏 時事通信社

<会場のご案内>



■会場 :神奈川県立生命の星・地球博物館

〒250-0031 神奈川県小田原市入生田 499 電話: 0465-21-1515

箱根登山鉄道「入生田(いりうだ)」駅から徒歩 3 分

交通案内 <http://nh.kanagawa-museum.jp/information/traffic.html>

■連絡先事務局:(株)防災・情報研究所

住所: 〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-10 イマス日本橋福山ビル2階

Tel: 03-3249-4120 FAX: 03-3249-7296